

平和のためにできること

世界各地で、日本人や世界各国の人々が、医療活動、食糧支援、農業支援、技術指導、井戸掘り、用水路づくり、学校づくり、人権教育、人道支援・・・と、それぞれの場所で必要とされている活動に取り組んでいます。

戦争・紛争の根っこにあるのは、貧困・格差、限られた資源や食糧・土地の奪い合い、人種・民族・宗教・言語等の違いによる慣習や価値観の違い、長い歴史的な経緯、権力欲・独占欲・名誉欲等による国内や国際社会における権力闘争・メンツ争い、自分より得をしていると思われる人々への妬み、自分たちと異なっていると思われる人々への偏見・差別・憎しみ、奪われ、傷つけられ、大切な人が殺された恨み、その復讐・報復、そして常に新たな戦争を求める武器商人とその背後の巨大資本・政治家……。

グレタ・トゥーンベリさんの怒りは、もうとっくに気付いていたのに、まだ大丈夫と、問題を先送りしてきた私たちみんなに向けられています。台風の激甚災害、コロナの蔓延も、地球の怒りの表れかも知れませんが、戦争・紛争地域、難民生活の人々、貧困にあえぐ人々に、さらに過酷な状況をもたらしていることでしょう。

いつか、この地球が、星としての寿命を終えるずっと前に、人は奪い合いながら、殺し合いながら、滅びてしまうのでしょうか？

各国・それぞれの地域で、さまざまな仕事・さまざまな活動が、人々の日々の暮らしを支えています。

お互いに、話し合い、分けあい、助け合い、支え合いながら、少しでもいっしょに生きのびる道を探しませんか？